

教育計画・グランドデザイン

| | | | | | | | |
|-------------------------|-------|-----|----------|-----|----|----------|---|
| 令和6年度 教育計画 伊方町立大久小学校 | | | | | | 学校番号 074 | |
| 校長名 | 浅野 長武 | 学級数 | 4 (1) | 児童数 | 20 | 教職員数 | 7 |

【 教育目標 】

ふるさとを愛し、あかるく・やさしく・たくましく生きる大久小の子

【校訓】 **あかるく**

明るい笑顔や
あいさつができる子

- 1 明るい笑顔やあいさつ・返事
- 2 早寝・早起き・朝ごはんの習慣化
- 3 感染症等の予防と対応

やさしく

思いやりのある
行動ができる子

- 1 命を守る教育（自助・共助・近助）
- 2 こうろく 合力と自己肯定感
- 3 道徳教育（ふるさと教材）

たくましく

夢に向かって
挑戦できる子

- 1 ICT・ALTを活用した楽しい授業
- 2 キャリア教育
- 3 地域協働活動

児童会スローガン：「夢を持ち みんなでのびる 大久小！」

ふるさとを愛する子が育つ活動

- ☆地区合同運動会
- ☆海・山での活動
- ☆伝統行事への参加
- ☆地域ボランティアとの活動
- ☆佐田岬半島ミュージアムの活用
- ☆俳句作り

お おきな夢を持つ
お もいやりこうろくの心で合力
く じけず挑戦

心豊かでたくましい子が育つ活動

- ☆学芸会
- ☆多様な交流
- ☆BOSAI（防災）
- ☆体力づくり
- ☆グローバルな活動
- ☆SDGs活動
- ☆子ども哲学対話
- ☆キャリア教育

みんなの学校
子ども：楽しい
保護者：信頼できる
地域：大切にしたい
教職員：働きがい

【伊方町教育目標】
ふるさと愛いっぱいの人材（人財）が育つまちづくり



| | |
|--|---|
| <p>重 点 目 標</p> | <p>【基本方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ふるさとを愛し、未来を切り拓く子どもの育成。 2 創造・自律・対話を大切にしたいラーニング・コンパス（学びの羅針盤）づくり。 3 子ども・保護者・地域・教職員が当事者となる「みんなの学校」づくり。 <p>【経営の重点】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自分のよさや可能性を認識できる活動の推進 <ol style="list-style-type: none"> (1) 小規模校、複式学級のよさを生かした異年齢交流と自己肯定感の向上 (2) 感動体験や協働活動の工夫によるキャリア教育の推進 (3) 誰一人置き去りにしないインクルーシブ教育の充実 (4) 偏見や誤った情報に惑わされず、いじめや差別を許さない態度の育成 2 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 <ol style="list-style-type: none"> (1) ICTを効果的に活用した個別最適な学びや学校間交流学習の充実 (2) 対話学習や問題解決的な学習を積極的に取り入れた協働的な学びの充実 3 家庭や地域と連携した多様性ある教育活動の推進 <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域学校協働本部と連携した家庭や地域人材の積極的な活用と地域行事への参加 (2) 地域資源を生かした体験活動やボランティア活動（合力）の充実 (3) 家庭や地域、関係機関と連携した安全・防災教育の推進 (4) 佐田岬半島ミュージアムの活用 4 健康・安全教育の充実 <ol style="list-style-type: none"> (1) 自他の生命の尊重と危険予知能力の育成 (2) 家庭と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」の推進 (3) 感染症等の予防と対応 5 働きやすく、働きがいのある職場づくり <ol style="list-style-type: none"> (1) 対話を大切にしたい風通しのよい働きやすい職場づくり (2) ICTの活用と情報共有による業務の効率化 (3) OJT研修による学び合いの向上 |
| <p>管 理 運 営</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1 人的管理 <ol style="list-style-type: none"> (1) 個々の個性や能力を生かし合うチーム学校を意識した組織づくり (2) 地域学校協働本部との連携や教育活動指導員等の協力による働き方改革の促進 2 物的管理 <ol style="list-style-type: none"> (1) 防災マニュアルの見直しや各種避難訓練による危機管理体制の整備 (2) 個別最適な学びを充実させるためのICT機器等の環境整備 3 事務管理 <p>共同事務室との連携を密にした適切な事務処理や厳正な情報管理</p> |
| <p>本 校 教 育 の 特 色</p> | <p>「未来を切り拓くコンパス（羅針盤）となる4Cの資質・能力を持つために」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 創造 (Creativity) <ul style="list-style-type: none"> ・俳句作り ・創作活動 ○ 自律 (Critical Thinking) <ul style="list-style-type: none"> ・気づき・考え・実行する主体的な青少年赤十字活動 ・教えすぎない指導（子ども主体の自律型授業、特別活動、生徒指導等） ○ 対話 (Communication) <ul style="list-style-type: none"> ・子どものための哲学対話 ・対話型授業 ・発表会、プレゼンテーション ○ 協働 (Collaboration) <ul style="list-style-type: none"> ・家庭・地域とのBOSAI（防災）の推進 ・地域資源を活用した活動（漁業、日本農業遺産の柑橘農業、藍染め、^{あいぞ}伝統行事等） ・様々な人材との協働（地域ボランティアや専門的人材との活動） ・家庭・地域と連携、協働した学校行事の充実（運動会・学芸会等） ・町・地域・協定企業等との連携（花育プロジェクト、キャリア教育等） |